

原町田七福神

短時間で気軽に七福神めぐり。
「絹の道」として歴史と伝統ある原町田

小さな石像はすべて 原町田地区内に安置

古くは安土桃山時代の「二・六の市」として、また江戸後期には横浜開港による日本の「絹の道」の中継地点として歴史と伝統を有する原町田商店街。町の風景は変化したが、昔を偲ぼせる乾物屋や呉服屋の老舗が並ぶ。原町田地区内に配置された可愛い小さな石仏の七福神は、平成21年に町田市制施行50周年を記念し、原町田商店街の隆盛と発展を祈念して祀られた。商店街のにぎわいを楽しみながら、短時間でめぐることができる。

1 カリヨン広場 (大黒天)

東京都町田市原町田6-12-20



小田急線町田駅の東口を出てすぐ右手にあるカリヨン広場。夏には盆踊り大会やジャズライブなどのイベントが開催される市民の憩いの場であり待ち合わせ場所。大黒天は自動販売機の横に祀られている。八王子から



原町田七福神で最初に出迎えてくれるのは、食物と財を司る大黒天

横浜まで生糸が運ばれた街道として、流通の要であった原町田の面影を偲ぶ「絹の道の碑」も設置されている。

利益
ご七福
グッズ

七福神の豆半纏を部屋に飾って
ご利益を呼び込もう

町田市観光コンベンション協会が配布されているマップに、スタンプを押印してもらうことができる(要問い合わせ)。2009年春には協会が設立された記念に「まちださくらオーク&七福神めぐり」のイベントが開催され、参加者には缶バッジが配られた。また町田天満宮には七福神の豆半纏(300円)がある。



2 浄運寺(毘沙門天)

東京都町田市原町田6-21-28



原町田の中心に位置する浄運寺。天正5年(1577)の創立時に建立した本堂は、再三の火災にあったが、三宝尊は持ち出され焼失を免れている。現在の本堂は昭和3年(1928)に再建されたもの。にぎわいのある原町田商店街がらなる中央通りに面した入口から入るとそこは静かな境内。毘沙門天は入口付近の左手にある。

3 母智丘神社(弁財天)

東京都町田市原町田5-12-11



宮城県の母智丘神社のご分霊を勧請し、大正8年(1919)に創建された母智丘神社。ご祭神は、豊受姫大神と大年神。唯一原町田の中心地から離れた閑静な住宅街の中にある。白い鳥居をくぐり細い道を抜けて境内へ入ると、左手に弁財天がある。昭和60年(1985)に社殿が造営され、小さい神社ながら風格を漂わせている。

4 勝楽寺(寿老人)

東京都町田市原町田3-5-12



天正元年(1573)八王子の極楽寺の末寺として創建され、勝楽寺の門前で「二・六の市」が開かれ地域が発展してきたと伝えられている。現在の場所は都市計画道路開通工事のために移転し、納骨塔「無量寿の塔」が合わせて建設され、境内は真新しい雰囲気。ひときわ目立つこの塔を目印にすれば迷うことなく寿老人にたどりつける。

コースと所要時間

スタート 町田駅

●小田急電鉄小田原線 東口、JR横浜線 中央口

- 1 カリヨン広場(大黒天) 0.1km 2分
- 2 浄運寺(毘沙門天) 0.3km 5分
- 3 母智丘神社(弁財天) 0.7km 12分
- 4 comecafe 0.8km 14分
- 5 町田商工会議所(福祿寿) 0.1km 2分
- 6 町田天満宮(恵比寿神) 0.2km 4分
- 7 宗保院(布袋尊) 0.3km 5分
- ゴール 町田駅 0.4km 7分

●小田急電鉄小田原線 東口、JR横浜線 中央口



仏教守護神四天王の一神であるいかめしい毘沙門天も小さな石仏に



琵琶を奏でる弁財天は繁華街から少し離れた住宅街の社にひっそりと祀られている



可愛い鹿を従えた不老長寿の寿老人は好々爺の表情で人々を迎えてくれる



町田商工会議所に隣接する駐車場前の不思議な姿の福祿寿

5 町田商工会議所 (福祿寿)
まことけいこいけいしよ

●東京都町田市原町田3-3-22

江戸時代には「二・六の市」が開かれ、交通と物流が栄えた原町田。山梨や八王子などの山の産物と、横浜からの海産物の取り引きの場であったこの市のかつての中心地に、現在の町田商工会議所がある。乾物の老舗や飲食店が並ぶ商店街にある商工会議所に向かって左手で、福祿寿はこの地の財宝を守護しているかのよう。



商売繁盛の恵比寿神は地元の人々にも人気、手に持った魚も愛くるしい

6 町田天満宮 (恵比寿神)
まことてんまんぐう

●東京都町田市原町田1-21-5

菅原道真公を祀る町田天満宮は、天正10年(1582)頃の創始と伝わる神社。陸橋でJRの線路を越えるとすぐに鳥居がある。毎月1日には境内でからくた骨董市が開かれ、毎回約100店舗ほどの露店が所狭しと並びにぎわいをみせる。石像の恵比寿は、恵比寿神が祀られている旧社殿(社殿左手)の右手前に設置されている。



広い参道に続く立派な仁王門が、この寺の格式の高さと歴史を物語っている

7 宗保院 (布袋尊)
そうほいん

●東京都町田市原町田1-8-13

天正元年(1573)に創建された宗保院は、原町田橋の交差点の先を左手に入った場所にある。かつては勝楽寺の斜め前に山門が建ち、現在の原町田橋を渡る道路が参道だったが、横浜線の開通により寸断、現在地に移された。布袋尊は立派な山門の手前、向かって右手にある。時間があれば毎月2回の坐禅会に参加するのもよいだろう。



おらかな表情と少しこげむした姿に風格を感じる布袋尊

食事スポット

comecafe

生産者から直接仕入れた地元野菜と米粉を使って、素材の美味しさを活かした、体にやさしい食事が楽しめるお店。日替わりランチはミニデザート付で1000円〜。

東京都町田市原町田3-8-23
☎042-720-8280
営業 12:00~17:00 (休)月・木・日曜